

林業相談

## 生垣の刈込みかたについて

問 生垣を刈込みしてみました。よく刈れませんが、生垣の刈込みかたを、また過日倶知安で宝船の形に刈込みしたイチイ（オンコ）をみましたがどのようにしたらよいでしょうかお知らせください。（上川管内当麻町 Y生）

答 北海道で刈込みをするものには生垣と、ローンなどの縁とりにつかう「タマモノ」があり、その形としては特殊なものに動物とか、船、汽車などを形どって刈込んだりしているものがあります。まず生垣について述べると、雪の多いところは真四角に刈込みをしないで、上の方を若干せまく刈ると、雪の抵抗が少なくてすみます。また、風のつよい地方では二段垣にし、外側に風につよい木を植え、内側に目的の木を植えて刈込めばきれいです。刈込みの方法は上、中、下に糸を張ってその糸から出ている枝を刈ると、きれいな仕上りに刈れます(図-1参照)。

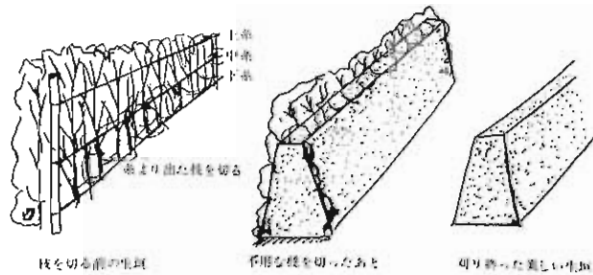


図-1 生垣のきれいな刈込みかた

次に、鶴とか、亀あるいはハンダ、そして宝船、外国のお城など特殊な形の刈込みかたについて述べます。頭の中でいくら目的とするものを考えても、鋏を持って作業にとりかかると大切な鶴の首が短かかったり、亀の首が長かったり、お城がかたむいたりします。それらを防ぐため、まず8番線ぐ

らしいの針金を用意し、目的の形に曲げてそれぞれの型をつくり、刈込みをしようとする樹木にあわせ、針金から出た枝だけを切ると、だれでもその目的が達せられます(図-2参照)。

また、刈込みのきく樹木には、イチイ、ニオイヒバ、カラマツ、アカエゾマツ、イチョウ、ツツジ類、アメリカメギ、イボタおよびヤナギ類などがあります。

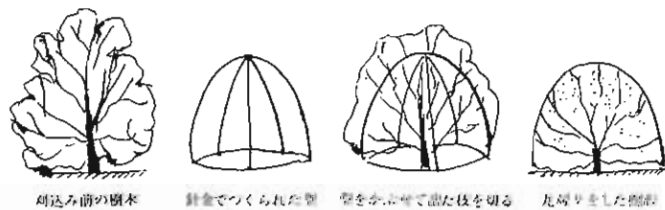


図-2 樹木の特殊な形の刈込みかた

(樹叢樹木科 吉川栄二)